

# 第10回サラシア属植物シンポジウムのご案内

サラシア属植物の普及と国民の健康増進に寄与することを目的として、2008年以来毎年開催しております「サラシア属植物シンポジウム」も今年で10年の節目を迎えることができました。これも、ひとえに皆様のご理解、ご協力の賜物と感謝しております。今年も、明治記念館を会場として開催いたしますので、皆様のご来場をお待ち申し上げます。

日時：2017年11月1日(水)13:00~17:00(受付開始 12:15)

会場：明治記念館 2F 孔雀の間 (略図参照)

主催：サラシア属植物普及協会

後援：近畿大学薬学総合研究所、城西大学薬学部、京都薬科大学、サラシアの会

参加費：8,000円(税込、懇親会費・講演要旨集一冊含む) 当日支払

\*講演要旨集は、一冊1,000円(税込)で追加販売します(当日支払、事前予約可)。

\*学生の方は、シンポジウム参加時のみ無料です。

※事前登録が必要です。お申込みは、「サラシア属植物普及協会」HP(<http://www.salacia-association.jp>)「参加申込書」にご記入の上、事務局までFAXをお願いします。

**締切り:10月25日(水)** ただし、150名になり次第受付を終了させていただきます。

## プログラム(講演順 敬称略)

13:00 開会の辞

村岡修、近畿大学 副学長

13:10 協会設立10周年記念講演

■大地のささやきを聴くーサラシアの科学ー

○吉川雅之会長、京都薬科大学 名誉教授

13:40 特別講演

■糖代謝の調節とその破綻: 糖尿病で何が問題か?

○池上博司、近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科 主任教授

14:30~14:50 一休憩(20分)ー

### 学術発表(講演20分・質疑5分)

14:50 ■骨芽細胞ならびに破骨細胞に対するMangiferinの効果

○関口祐介、真野博、君羅好史、中谷祥恵、清水純、和田政裕、城西大学

15:15 ■サラシア属植物の $\alpha$ -グルコシダーゼ活性阻害作用の測定について

○芳野恭士、鈴木康太、沼津工業高等専門学校、金高隆、株式会社盛光、古賀邦正、東海大学

15:40 ■糖の吸収を抑えて、腸内環境を整える。W機能の機能性表示食品の機能性について

○関忍、白倉義之、小田由里子、植田文教、富士フィルム株式会社

16:05 ■サラシア属植物エキスを配合した牛丼の具の開発

○梶原伸子、株式会社吉野家ホールディングス

16:30 事務局・WGからの報告

16:50 閉会の辞

和田政裕、城西大学教授

17:10~ 懇親会(芙蓉の間)

FAX:03-6418-2661

サラシア属植物シンポジウム事務局 浅野行

## 第10回サラシア属植物シンポジウム[2017年11月1日(水)]参加申込書

### 1. 参加申込み

参加される会(全て)に○をご記入下さい。(参加費は一律8,000円(シンポジウム・懇親会)です。)

	シンポジウム
	懇親会

追加要旨集 必要冊数 ※参加の方には1冊含まれています。

冊	必要冊数をご記入下さい(1,000円/冊)
---	-----------------------

※参加費・追加要旨集代金は、当日に受付にてお支払ください。

お名前: \_\_\_\_\_

法人名・所属名: \_\_\_\_\_

ご住所: \_\_\_\_\_

電話: \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

### 2. 領収書

領収書をご希望の方は、該当箇所にご記入下さい。

(同一会社からの参加者が2名以上の場合は、参加者ごとに領収書を発行いたします。)

	会社名
	会社名+個人名
	その他( _____ )

### 3. お問い合わせ先

第10回サラシア属植物シンポジウム事務局

富士フィルム株式会社 ライフサイエンス事業部 内 (事務局 浅野)

〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30 FAX:03-6418-2661、E-mail: hiroyuki.asano@fujifilm.com

### 会場略図

会 場:

明治記念館 2F 孔雀の間

東京都港区元赤坂2-2-23

(大代表 03-3403-1171)

アクセス:

- ①JR 中央・総武線【信濃町駅】下車、徒歩3分
- ②地下鉄 銀座線・半蔵門線・大江戸線【青山一丁目駅】下車(2番出口)、徒歩6分
- ③地下鉄 大江戸線【国立競技場駅】下車(A1出口)徒歩6分

